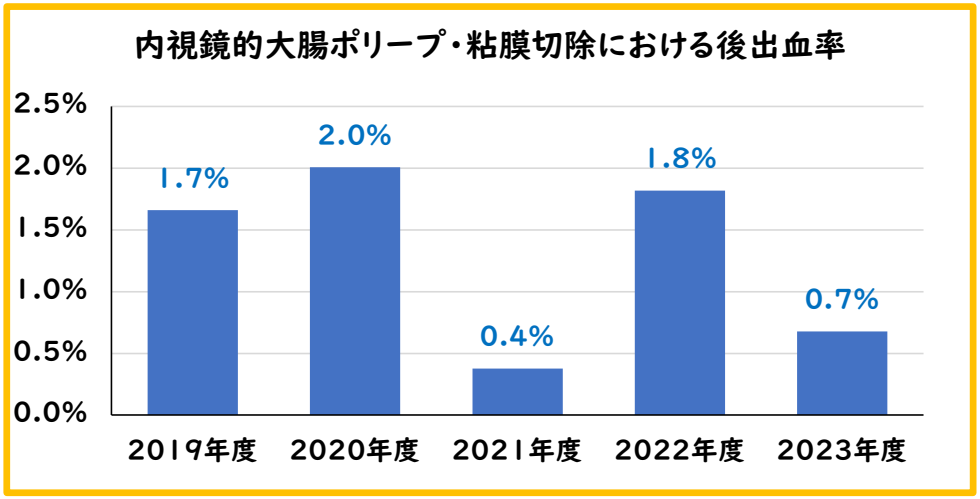
5　内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除における後出血率

消化器内科

◆解説◆

患者への侵襲を低減するためです。

◆当院の実績◆



◆自己点検評価◆

「消化器内視鏡関連の偶発症に関する第6回全国調査」ではポリープを切除した場合の合併症としての後出血の頻度はポリペクトミー　1.6%、EMR　1.1～1.7%であり、当院の実績とほぼ同水準でした。

◆定義◆

内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術（EMR）件数のうち
①輸血を要した症例数+②EMR後緊急手術件数+③EMR後に止血のため再度大腸カメラを行った件数の割合